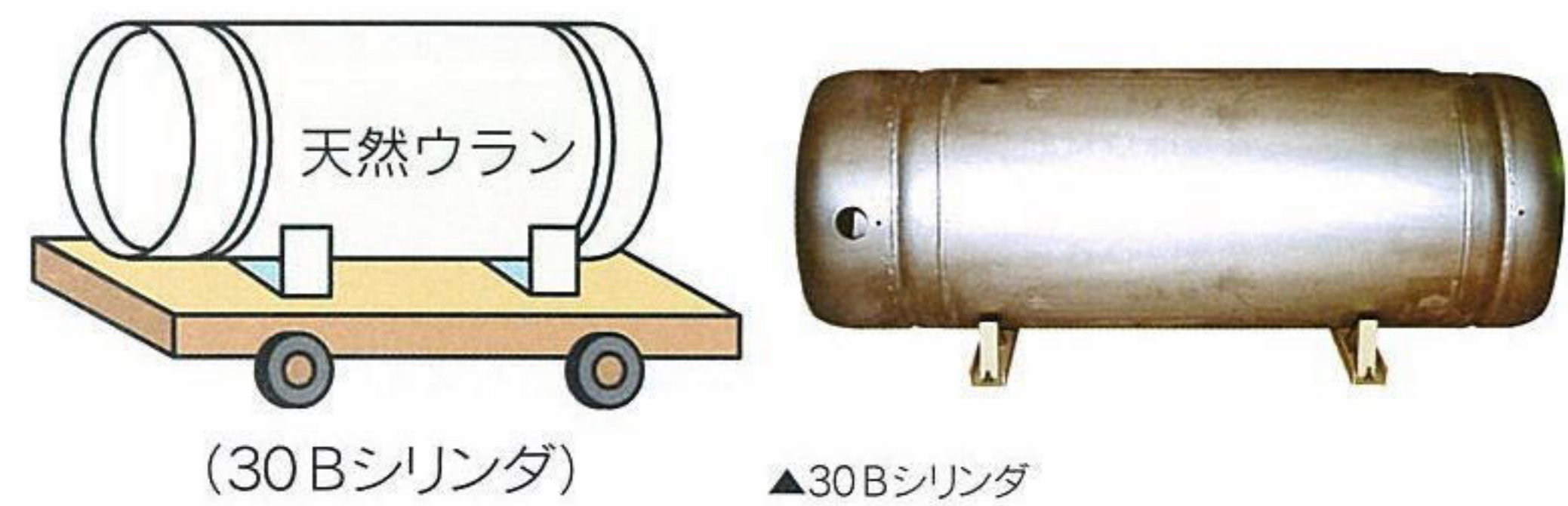


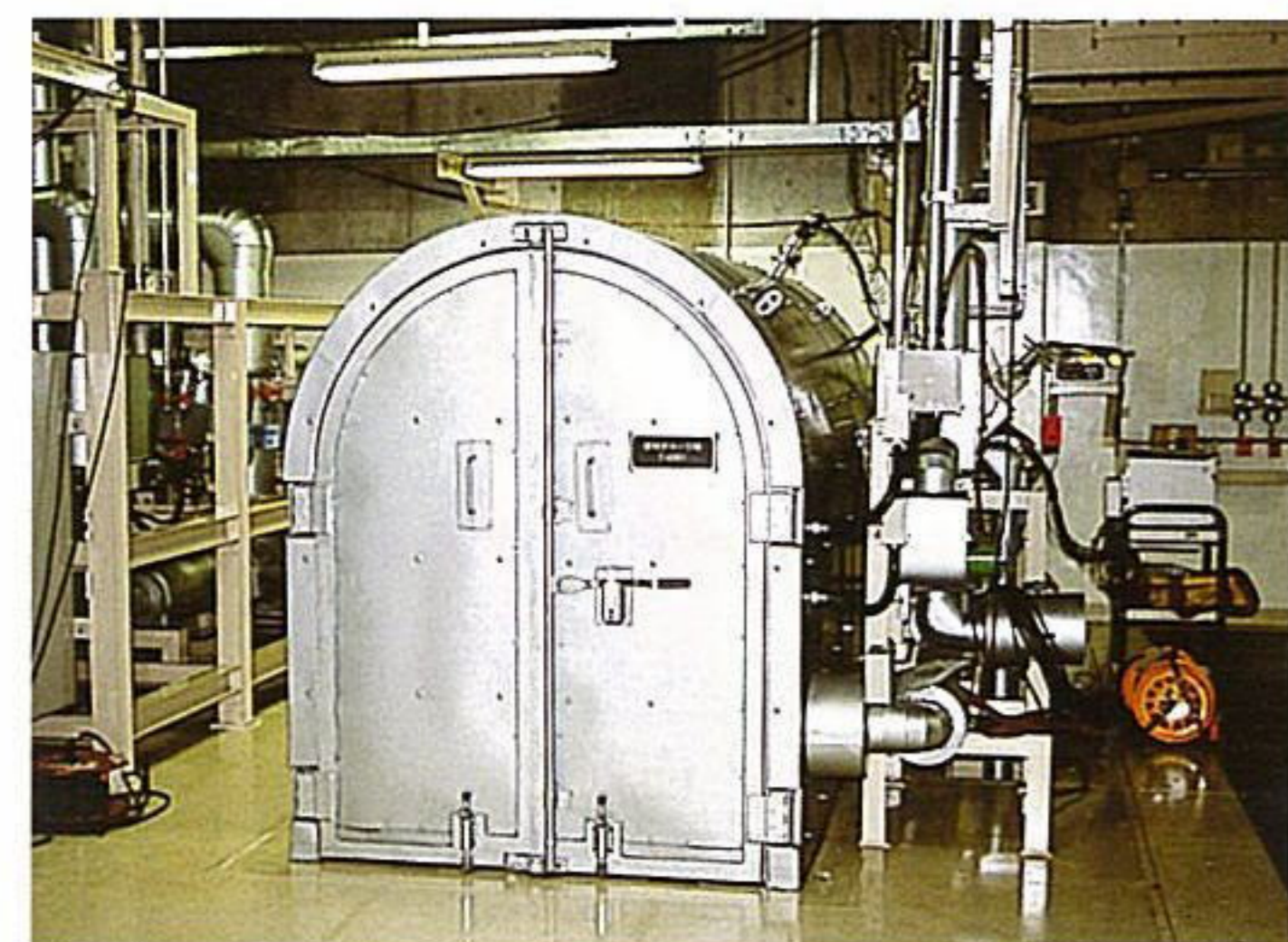
# 研究開発棟概略工程系統図

施設内のウランは繰り返し使用されます。

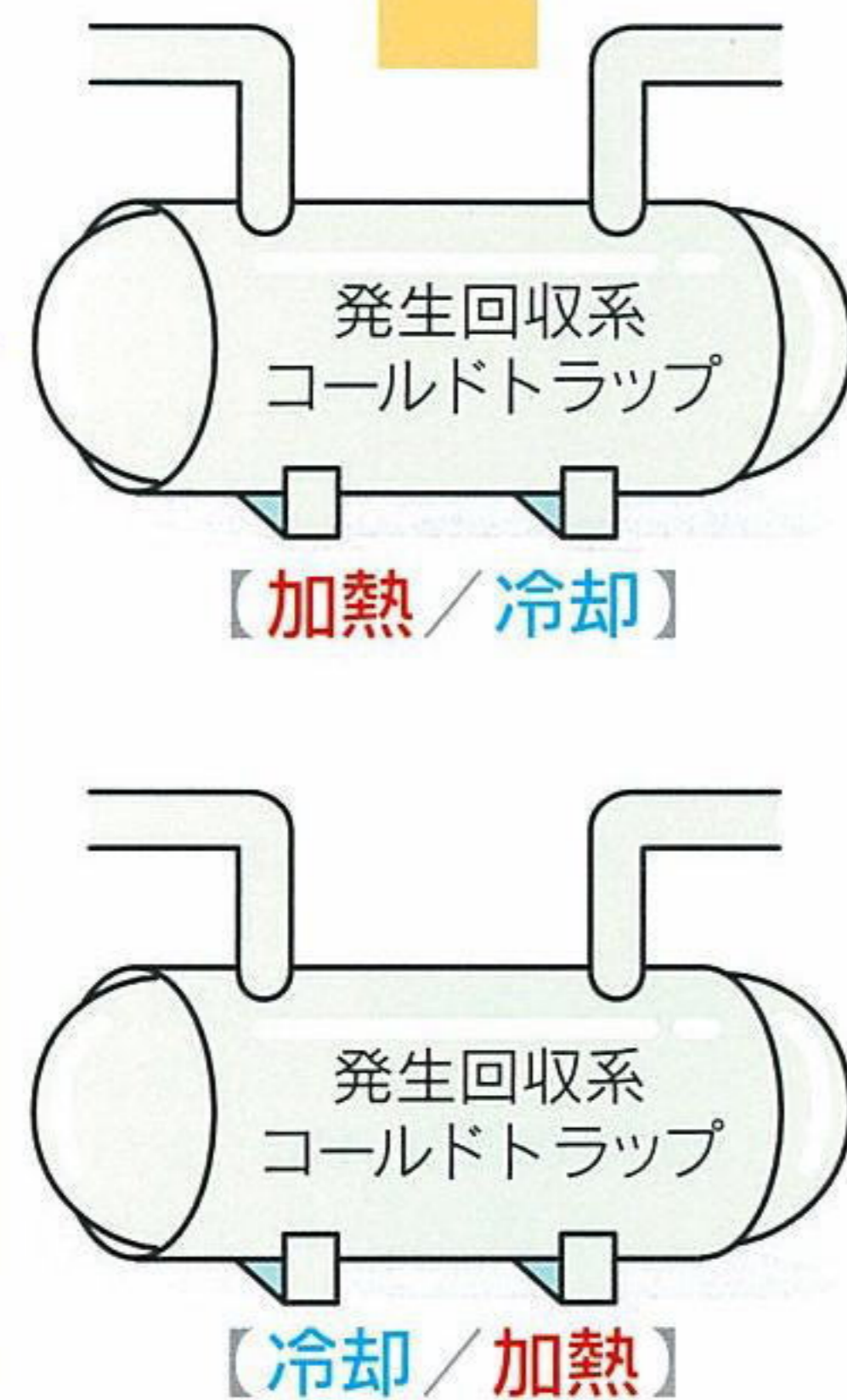


1 天然 UF<sub>6</sub> が入った発生回収系コールドトラップを加熱し、UF<sub>6</sub> ガスとして遠心分離機試験設備へ供給します。

シリンダ装着  
原料チャージ槽に搬送します。



ガス供給



ガス供給【六フッ化ウラン (UF<sub>6</sub>)】

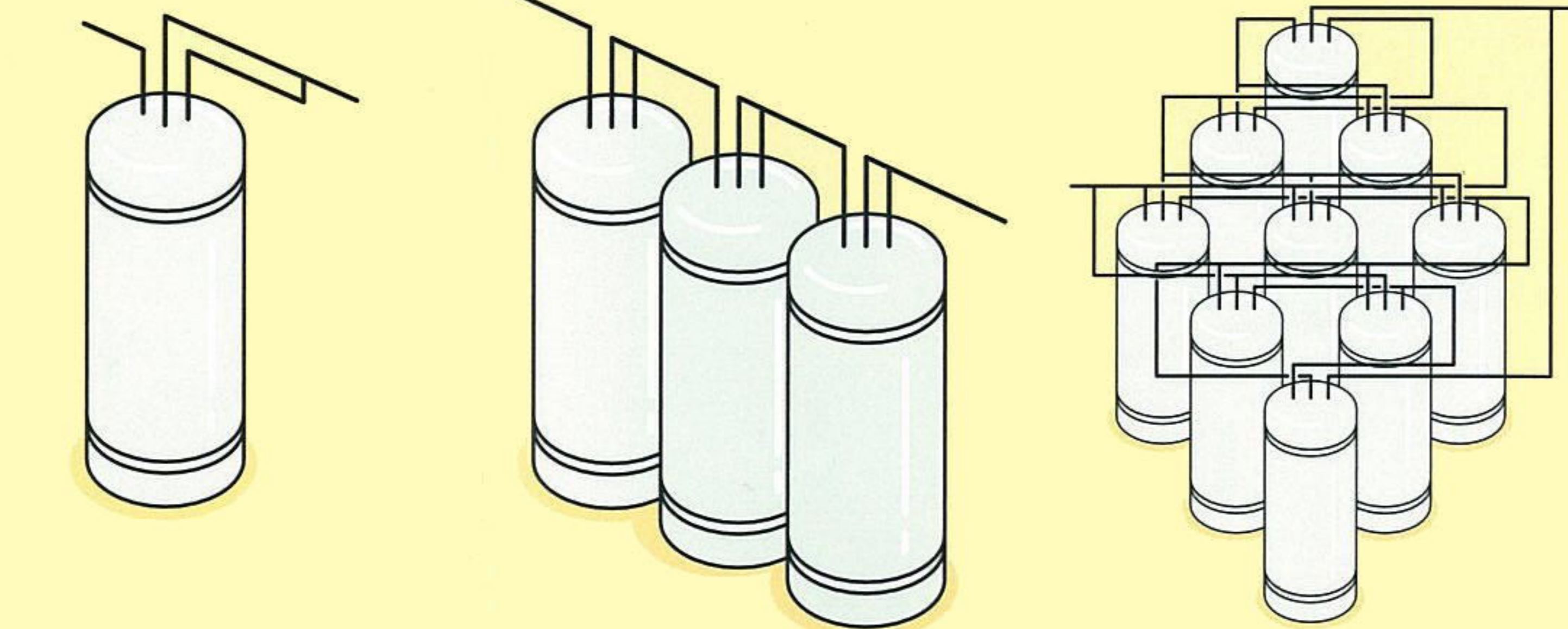
ガス回収【六フッ化ウラン (UF<sub>6</sub>)】

## 遠心分離機試験設備

単機試験設備

連続運転試験設備

カスケード試験設備



### 単機試験設備

試作した遠心分離機を装置に組み込み、分離性能等に関する構造等の最適な仕様を決めるための試験等を行います。又、商業プラント設計、運転管理に必要な特性評価試験を行います。

### 連続運転試験設備

試作した遠心分離機を装置に組み込み、商業プラントを模擬した運転条件等による連続運転試験を行い、寿命及び耐久性を予測、確認します。

### カスケード試験設備

単機試験設備で仕様が決めた遠心分離機を複数台設置し、配管により連結した「カスケード」を組み、単機試験設備で得られた遠心分離機の特長に基づき解析した運転方法を、色々な試験条件で検証し、商業プラントにおけるカスケードの運転方法を確立します。

### 材料試験設備

商業プラントでの使用環境条件等の下で、遠心分離機及びプラントに採用する材料について、強度及び腐食状況等の試験を行います。



2

遠心分離機にて、濃縮 UF<sub>6</sub> ガス、劣化 UF<sub>6</sub> ガスに分離された供給 UF<sub>6</sub> ガスは遠心分離機試験設備内で混合され、発生回収系コールドトラップへ回収します。

3

発生回収系コールドトラップを冷却することにより固体として回収された UF<sub>6</sub> は、加熱することにより、繰り返し遠心分離機試験設備へ UF<sub>6</sub> ガスを供給します。

